

2012年11月15日号

Tel/Fax 042-668-1020 E-mail info88@wakaokimie.jp  
<http://wakaokimie.jp> [http://twitter.com/wakao\\_kimie](http://twitter.com/wakao_kimie)

発行 若尾きみえと生き生き市民会議



TOPICS

▶前市議会議員 若尾きみえの活動と市政報告  
 どう考える？中核市移行／八王子駅北口マルベリーブリッジ延伸工事が開始、  
 バス乗り場問題は見送り／市街化調整区域の緑をどう守る!?

ごあいさつ

身近なことから地域から!次に向けて元気に活動中!

**先**日は、市の連続防災講座に参加し、避難所運営の頭上訓練など、新しい体験もできました。震災以来、防災問題の勉強を重ねてきましたが、女性の視点から防災を考え、しくみづくりをすることの重要性を再認識したところです。

今後もこうした学びを生かしながら、みなさんと一緒に地域での取り組みを進め、見直しを進めている市の防災計画への発信も引き続き行っていきたいと思います。

前市議会議員 若尾 きみえ

まちづくり講座 「今自然環境を守ることがなぜ大切なのか」



～八王子の活動から～

- 日 時／1月26日(土) 14:00～16:00
- 場 所／東急スクエアビル11F スカイラウンジクレア
- 参加費／600円(飲み物・資料代)
- 講 師／粕谷 和夫さん(八王子・日野カワセミ会 会長 八王子里山クラブ 代表)



里山の田植えに参加

\*申し込みは裏面下の連絡先、若尾きみえと生き生き市民会議まで。

- 八王子まち創造塾がスタートしました。詳しくは、ホームページをご覧ください。
- 八王子市民放射能測定室「ハカルワカル広場」で、食品などの放射能測定ができます。  
 八王子市民放射能測定室「ハカルワカル広場」☞ <http://hachisoku.org/blog/>

前市議会議員 若尾きみえの活動と市政報告

1 どう考える？中核市移行

◎財源の確保ができなければ、市民サービスが低下する可能性も!?

八王子市は、石森市長の公約、中核市構想の実現に向け、急速に移行準備を進めています。地方分権推進の考えから見れば、中核市移行はめざすべき方向です。しか

し、中核市の多くが、権限は移譲されたものの、財源問題で苦しんでいることも事実。黒須市政では、財源確保の困難を理由に中核市移行を断念しました。



◎自立就労支援団体「多摩草むらの会、夢田」の活動を見学



◎竹パウダーづくりを見学



◎オーストリア国立音楽大学教授との交流



◎環境フェスティバルに参加

## ◎市民サービスに大きく関わる中核市移行は、慎重な判断を!

市は、都との協議を開始し、2014年4月をめどに中核市移行を進める考えです。しかし、財源問題については、全く見通しが立っていない状況です。

たとえば保育サービスでは、都の単独補助により、国基準に上乘せする形で、サービスが行われていますが、移行後、補助が得られるか否かは今後のサービスを大きく左右します。

保育園待機児問題や高齢化進展などで財政需要が増す中、移行後の移譲事務を行う職員の増員も必要になってきます。

財源確保が困難な場合は、中核市移行に固執すべきではなく、すでに保健所政令市である八王子は、財源が確保できる分野のみ、特例条例で、事務の権限移譲を受けるなど、賢い選択をしていくことも必要です。

**ぜひ市議会や市民への十分な情報提供をし、慎重な判断をしてほしいと思います。**

※中核市とは・・・地方自治法に定められた都市制度の一つ。30万人以上が対象。都市規模に応じて、都道府県の事務権限の一部を移譲される。行政分野の大半が特例として移譲される政令指定都市（50万人以上）に比べ、中核市での移譲範囲は、福祉、衛生、まちづくりなどに限定されている。

## 2 八王子駅北口マルベリーブリッジの延伸工事が開始

### ◎バス乗り場問題は、先送りに・・・もっと利用者に配慮した計画づくりが必要では!

マルベリーブリッジを、京王プラザ前の横断歩道を越える形で、東放射線方向へ延伸する工事が、今年11月中旬から2014年の2月まで行われます。

これまで市民のみなさんからは、北口のバス乗り場の不便さや、マルベリーブリッジの動線の悪さなどを指摘する声がたくさんありました。今回の工事では、屋根の設置や、タクシー乗り場につながる階段の設置

で、一部不便が解消されるものの、肝心のバス乗り場の問題は先送りです。

「バス乗り場については、『八王子駅北口駅前広場改善検討協議会』からも改善の指摘を受けており、本来なら早急に進めたいが、まだ事業者との調整に時間がかかりそうで、今後の課題として取り組んでいきたい。」との市の回答でした。

### ◎11億2350万円もかける工事で、 またもや不便な動線が発生

京王プラザ前の地下階段を壊してエレベーターを新設する計画ですが、そのエレベーターで一階からデッキへの移動はできるものの、地下には移動できません。地下へは、少し離れたところにある既存エレベーターで移動してほしいとのこと。ベビーカーや車いすを利用する方から、またもや残念な計画との声があがっています。

京王プラザ前の横断歩道の安全確保を今回の工事理由にあげていますが、もっと安価に、信号機設置で安全を確保することも可能です。国のまちづくり交付金の活用期限に迫られ、今回延伸工事をする流れになったようですが、何度も壊して造りかえることになれば、税金の無駄遣いにもなります。

もっと利用者の視点で、長期的展望に立ち、事業者との協議も十分行なった上で、計画を練る。そして、動線改善に向けて一気に工事をしていくというのが、賢い税金の使い方であり、利用者が使いやすい駅前になるはずです。

## 八王子の市街化調整区域 緑をどう守る!?

川町の大沢川源流部15万㎡の森を埋め立て、スポーツパークを建設する計画が急浮上。事業計画にはあいまいな点が多く、スポーツパークに名を借りた残土事業になる可能性も危惧されています。

市は、「市街化調整区域の保全に向けた適正な土地利用に関する条例」を制定したばかり。こうした開発を認めれば、本来守るべき調整区域の貴重な自然環境が、次々と破壊されていく流れをつくってしまいます。地球規模で、毎年日本の面積の5分の1に当たる森林が消失。地球温暖化の影響による気候変動も各地で起きています。地域の緑をしっかりと守るため、市民がしっかりと声をあげていくことが大切だと思います。



あなたのご意見・ご提案をお気軽にお寄せください!

### 若尾きみえと生き生き市民会議

〒193-0833 八王子市めじろ台3-19-14  
E-mail: info88@wakaokimie.jp

TEL&FAX 042-668-1020

HP <http://wakaokimie.jp> 若尾きみえ

若尾きみえプロフィール▶1964年岡山県生まれ、岡山大学教育学部卒業 ▶職歴 / 岡山市立幼稚園にて教諭、結婚を機に退職後、仙台市、富山市にて英会話講師 ▶活動歴 / 八王子市環境基本条例制定に向けて活動、八王子市ゆめおり市民会議環境分科会メンバー、八王子市西南部環境市民会議会員、2003年市議会議員初当選後、市議として2期活動、めじろ台を起点に高齢者福祉・医療問題に取り組む